

社会 日本の水産業

■ 次のカッコに当てはまる言葉を書きなさい。

- ① 日本近海の東シナ海には、深さ約 200m くらいまでのかたむきが緩やかな（ ）が広がっている
- ② 寒流と暖流が出会うところにある（ ）は、プランクトンが豊富で良い漁場となっている。

■ 次の漁業の種類を答えなさい。

- ① 小型の船を使った日帰りの漁（ ）
- ② 中型の船を使った数日がかりの漁（ ）
- ③ 大型の船を使った数十日～数か月の漁（ ）
- ④ 魚や貝などを生け簀で大きくなるまで育てる（ ）
- ⑤ 稚魚や稚貝まで育てて放流し成長した魚介類をとる漁（ ）

■ 次の説明に合う漁法を書きなさい。

- ① 1回に一匹ずつとる漁法で、他の漁法に比べて魚を傷つけることが少ない（ ）
- ② 長いなわにさんまなどのエサをつけてマグロなどをつる漁法（ ）
- ③ ふくろになったあみを船で引いて魚をとる漁法。規制が設けられている。（ ）
- ④ 魚の通る海底にあみを張って魚をとる漁法（ ）
- ⑤ 船にあみのはしをつないで魚の群れを取り囲んでとる漁法（ ）



社会 日本の水産業

- 日本一の漁獲量がある漁港名を答えなさい。

- 金魚の養殖が最も盛んな「県」と「市」を書きなさい。

- 錦鯉の養殖が最も盛んな「都道府県」を書きなさい。

- しじみの養殖が最も盛んな「湖」を書きなさい。

- かきの養殖が盛んな「湾」を書きなさい。

- 真珠・ぶり類・まだい、いずれの養殖も盛んな「産地(海域)」を書きなさい。

- 自国の沿岸から200海里までの範囲のうち、領海を除いた部分を何という？

- 魚を買いたい人が市場に集まって買いたい魚に値段をつけて、一番高く値段をつけた人に売る仕組みを何という？

